

はまぐち誠

写真で綴る活動報告

2017.7.26-12.11



ここにも寄つてつて!!

警視庁



数々の映画・ドラマにも登場!大都市東京の治安維持の総本山!!

1874年創設。全国一の警察官数(46,466人・平成28年時点)を誇ります。

原則小学校3年生以上の方ならどなたでも見学することができます。

見学日時 | 月曜~金曜日(祝日と年末年始を除く)9:00~17:00まで

※詳細については浜口事務所までお問い合わせください

退任挨拶



浜口誠秘書として1年半、大変お世話になりました。全国各地の仲間の皆さんのお陰で、秘書生活計8年余を務めることが出来ました。皆さんとの出会いは私の「財産」です。ありがとうございました!

I'll be back. (嘘です)

池田篤人

新任挨拶



28年間の野球生活で培った精神と体力を最大限活かし、日々、感謝の気持ちを忘れず、1人1人のご縁を大切に精一杯頑張ります。誠を尽くして(尽誠学園高校出身)浜口さんをお支えして参ります。

坂田篤彦

コミュニケーション
ツールの定番!

はまぐち誠
LINEスタンプ

『走れ!はまぐち誠くん。』
のスタンプ名で検索!
50LINEコイン(120円)
で販売中!

はまぐち誠 駆け巡っています! (2017年12月11日現在)

議員生活 504日経過
移動距離 166,934km!



89,144名の方にお会いできました!

はまぐち誠 の役職 (2017年12月11日現在)

[国会]

- ・参議院厚生労働委員会 委員
- ・参議院決算委員会 委員
- ・参議院災害対策特別委員会 委員

[党務]

- ・参議院国会対策副委員長

参議院議員

2018.01 vol.008

はまぐち誠 手帖

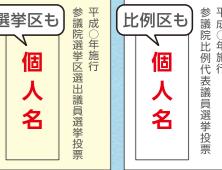
活動レポート はまぐち誠手帖

発行 | 民進党参議院比例区第18総支部



民進党

参院選で特定の人を応援するには、必ず個人名で投票しましょう。



信念を貫く!



新年明け祝っておめでとうございます。

昨年は、皆様には大変お世話をありがとうございました。

心からお礼申し上げます。ありがとうございます。

政治も激動の一年でした。衆議院解散、総選挙、民進党分裂など大きな変化があり、

皆様にも大変なご配慮をおかけしました。

今年も政治情勢はどうなるか予想することは困難な状況です。

しかししながら、私は自動車産業の代表として、働く者の代表として国政に送り出していくつもりでいる三人は、所属する政党がどこであろうと政党名がどう違うと、

同じ思いで活動していく所存です。これまでと同様に働く仲間の暮らしの安心・安定と自動車産業をはじめとするものづくり産業の更なる成長・発展に向けて「信念を貫いていく!!」

その覚悟は決まりとも変わりません。

今後も、皆様には全国各地でご支援賜わりますよう重ねてお願ひ申します。

皆様にとも本年が素晴らしい年となることをご祈念致します。

2018年1月 参議院議員 浜口誠

LINE@ 公式アカウント ID検索「@hamaguchi」

Facebook 「はまぐち誠」で検索 「いいね!」をお願いします!
URL ▶ <http://www.facebook.com/hamaguchimakoto.jp>

SNSもぜひ
チェックして
ください!



第48回衆議院議員総選挙

与党1強体制を打破し、緊張感ある健全な政治を実現するために!!
~全国各地の仲間の応援に東西奔走~



選挙結果

比例得票数では、希望+立憲民主が自民を220万票超上回った。

	衆議院議席数			比例得票数
	合計	小選挙区	比例区	
希望	50	18	32	9,677,524
立憲民主	55	18	37	11,084,890
自民	284	218	66	18,555,717



国民の中に、野党への期待値はある!

こうした国民の声を受け止める体制を早急に構築すべく、私も努力して参ります。

所属政党がどこになろうとも、
信念・立ち位置は1ミリも変わらない!!

働く者の立場に立ち、ものづくり・自動車産業の代表として、仲間の皆さんの声を国会に届けるために全力を尽くします。

▶仲間の声を力に、はまぐち誠 が実現した政策課題

自動車の保安基準適合証に関する事務手続きを改善

■自動車販売店組合員の声

A県内で発行した保安基準適合証を持って、B県で中古車の新規登録をしようとしたところ、「A県で押印された訂正印*の為、B県では認可できない」と申請が却下された。

*前提

通常、保安基準適合証を発行する事業者が押した訂正印は、発行した県内外を問わず、全国の運輸支局で正式なものとして認められる。

■課題

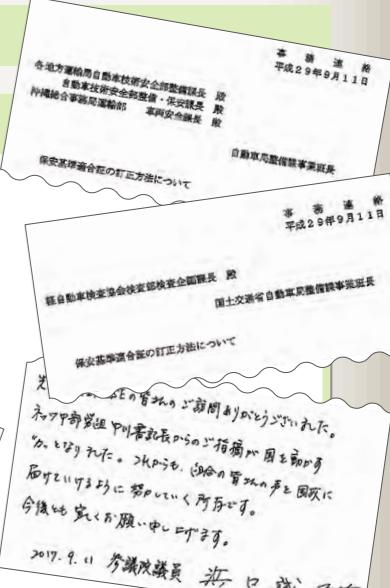
訂正印の取扱いルールについて、全国の運輸支局で周知徹底がなされていないのでは?

■声を届ける

国土交通省の担当者へ、具体的な事例を説明し改善を促す。

結果

全国の地方運輸局等の関係部署へ、事業者印での訂正を徹底する旨の事務連絡が発布された。



▶仲間の声に応えるべく、はまぐち誠 が進める政策課題

自賠責保険約6,200億円未返還問題等について、政府の認識を質す

■はまぐち誠 の訴え

●国の財政状況の逼迫を理由に平成6年度から一般会計に繰り入れられた自動車安全特別会計*だが、過去4度返済が延長され、特に平成16年度以降は1円も返済されていない状態。

*自動車安全特別会計の原資は、税金ではなく、自動車ユーザーの自賠責保険料。

●被害者救済事業(特別会計の積立金や運用益が原資)の持続性について、被害者やご家族の将来不安は相当に高まっている。

■はまぐち誠 の主張

●税収の回復や世論の関心も高まり、前回延長時(平成22年度)とは環境が違う。平成30年度末に返還期限を定めた大臣覚書の通り、返還を強く要求する。

■政府答弁

●被害者の救済事業に支障を来さぬよう注意が必要。
●税収等、前回と環境が変化していることは確か。12月末の予算編成までに、国交省とさらに話を詰めていく。



▲麻生財務相

その他、自動車関係諸税の軽減についても徹底議論

To be Next

先の特別国会(2017.11.1~)より、新たに厚生労働委員会へ所属することになり、12月7日には質問(旅館業法改正、C型肝炎救済特措法改正)の機会もいただきました。働き方改革や社会保障制度等、皆さんの生活により密接に関係する分野の政策課題についても、とことん議論して参ります。



▲2017.12.6
加藤厚生労働相へ、
社会保障制度の拡充を申し入れ

